

# 秩父市の連結財務諸表

市では、国の推奨する企業会計の手法を取り入れた「新地方公会計制度」に基づき、公営事業や第3セクターなどの団体を含めた連結ベースでの財務諸表（①貸借対照表、②行政コスト計算書、③純資産変動計算書、④資金収支計算書）を次のとおり作成しました。

なお、財務諸表については、市HPをご覧ください。お問い合わせください。

問 会計課 ☎ 25-5219

作成基準日：平成27年3月31日

## 1. 貸借対照表

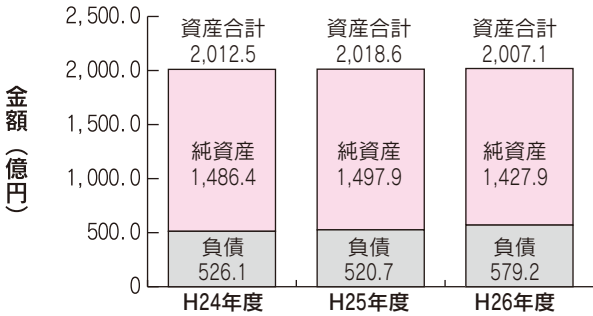
基準日時点の秩父市の資産保有状況と、その資産の財源調達状況を対照表示したものです。

<b>資産</b>	<b>2,007億 1,360万円</b>
市が所有している財産 【内訳】	
<b>公共資産</b>	<b>1,763億 4,067万円</b>
学校、道路など	
<b>投資等</b>	<b>147億 7,253万円</b>
出資金、基金、有価証券など	
<b>債権</b>	<b>19億 8,923万円</b>
未収金、貸付金など	
<b>資金</b>	<b>76億 1,117万円</b>
現金、預金など	

<b>負債</b>	<b>579億 2,129万円</b>
将来世代が負担する必要がある 借入金や地方債などの債務	

<b>純資産</b>	<b>1,427億 9,230万円</b>
現在までの世代がすでに負担した金額で返済義務を負わないもの	
純資産比率 71.1%	(資産のうち、返済義務を負わない資金(純資産)の割合)

住民1人あたり資産	305万3千円 (H25:303万6千円)
住民1人あたり負債	88万1千円 (H25:78万3千円)



## 2. 行政コスト計算書

一会計期間における資産形成に結びつかない、行政サービスに伴うコストを明らかにするものです。

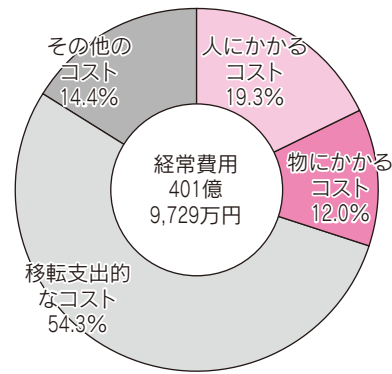
<b>経常費用</b>	<b>401億 9,729万円</b>
【内訳】	
人にかかるコスト	77億 7,265万円
職員給与、議員報酬など	
物にかかるコスト	48億 1,123万円
維持補修費、減価償却費など	
移転支的的なコスト	218億 2,117万円
補助金、福祉給付など	
その他のコスト	57億 9,224万円
委託費、地方債の利子など	

<b>経常収益</b>	<b>70億 7,511万円</b>
使用料・手数料など	

<b>純経常行政コスト</b>	<b>331億 2,218万円</b>
経常費用から経常収益を差し引いた 純粋な行政コスト	

住民1人あたり人件費	11万8千円 (H25:10万7千円)
住民1人あたり純経常行政費用	50万4千円 (H25:48万3千円)

経常費用内訳



## 3. 純資産変動計算書

一会計期間において、純資産がどのように変動したかを表します。

<b>期首純資産残高</b>	<b>1,497億 8,966万円</b>
<b>当期変動額</b>	
<b>純経常費用</b>	<b>▲331億 2,218万円</b>
純経常行政コスト	
<b>財源調達</b>	<b>410億 5,852万円</b>
市税収入、国県補助金など	
<b>その他</b>	<b>▲149億 3,369万円</b>
固定資産形成など	
<b>期末純資産残高</b>	<b>1,427億 9,230万円</b>

**対象範囲:**一般会計、特別会計、公営企業会計(水道、病院)、(株)龍勢の町よした、(株)源流郷おおたき、(有)ちちぶ観光機構、(一財)秩父地域振興公社、(福)秩父市社会福祉事業団、埼玉県市町村総合事務組合

## 4. 資金収支計算書

一会計期間における資金の流れを性質の異なる3つの活動に分けて表示したものです。

<b>期首資金残高</b>	<b>65億 4,554万円</b>
<b>当期収支</b>	
<b>経常的収支</b>	<b>53億 2,997万円</b>
行政サービスに伴う経常的な収支	
<b>資本的収支</b>	<b>▲44億 618万円</b>
資本形成活動に伴う収支	
<b>財務的収支</b>	<b>1億 4,184万円</b>
地方債などの管理に伴う収支	
<b>期末資金残高</b>	<b>76億 1,117万円</b>

※総務省「新地方公会計制度研究会報告書」における「基準モデル」で作成。  
※基準日時点の秩父市の人口：65,741人  
※表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。